

「宇宙教育センター」 について

＜設立趣旨＞

宇宙探求、宇宙開発から得られた知識や技術を基に
小・中・高校の授業支援、教員支援を活動の中核に据えて
「幅広い見識を身につけた心豊かな青少年の育成」
を目指します。

2005年5月18日

JAXA

- 設立日時:平成17年5月1日
- 開所日時:平成17年5月19日
- 設置場所:相模原キャンパス
- 組織:センター長／的川泰宣JAXA執行役、スタッフ／9名(併任10名程度)
- 17年度の具体的活動

①教育現場からの要請を受け、学校および教育委員会、さまざまな分野の研究機関等と連携することにより、

小・中・高校教育における最適な教育プログラムの創出・実践を支援する活動。【教育支援活動】

- ・文部科学省が推進するスーパーサイエンスハイスクール(SSH)、サイエンス・パートナーシップ・プログラム(SPP)指定校の支援(10数校)。計画作成支援から実際の授業支援を、学校側との緊密な打合せを基に進めていきます。
- ・総合学習授業等の授業支援(10数校)。短期、長期を問わず、授業プログラムの作成から実際の授業まで、学校および担当される教師のスキルに合わせた支援を行います。
- ・教員および青少年育成リーダーの研修(約600名)。各地の教育委員会や青少年育成団体等との連携において、教員やリーダーの研修を支援します。

②小・中・高校生を対象として、独自に開発した教育プログラムを実践する活動。【教育実践活動】

- ・コズミックカレッジを中心とした公募型教育活動を、独自の教育プログラムによって全国10数ヶ所、約1300名の小・中・高校生を対象として実践します。

③教材や教育プログラム等、教育現場に必要な情報を提供する活動。【情報発信活動】

- ・教育センターホームページを通じて、教育プログラムや宇宙・航空に関する教育素材(画像等)の提供、また印刷物やビデオ、CD-ROM等による各種の情報提供を行います。

④大学生による宇宙航空に係る知識習得活動の支援。

- ・国際宇宙会議(IAC)への派遣(約100名)や国際宇宙大学夏季セミナーへの派遣(4名)等の教育機会の提供と、学生によるミニ衛星の打ち上げ等、学生や学生団体による様々な知識習得活動への支援を行います。

⑤活動の充実化に向けた諸研究機関との連携を推進。

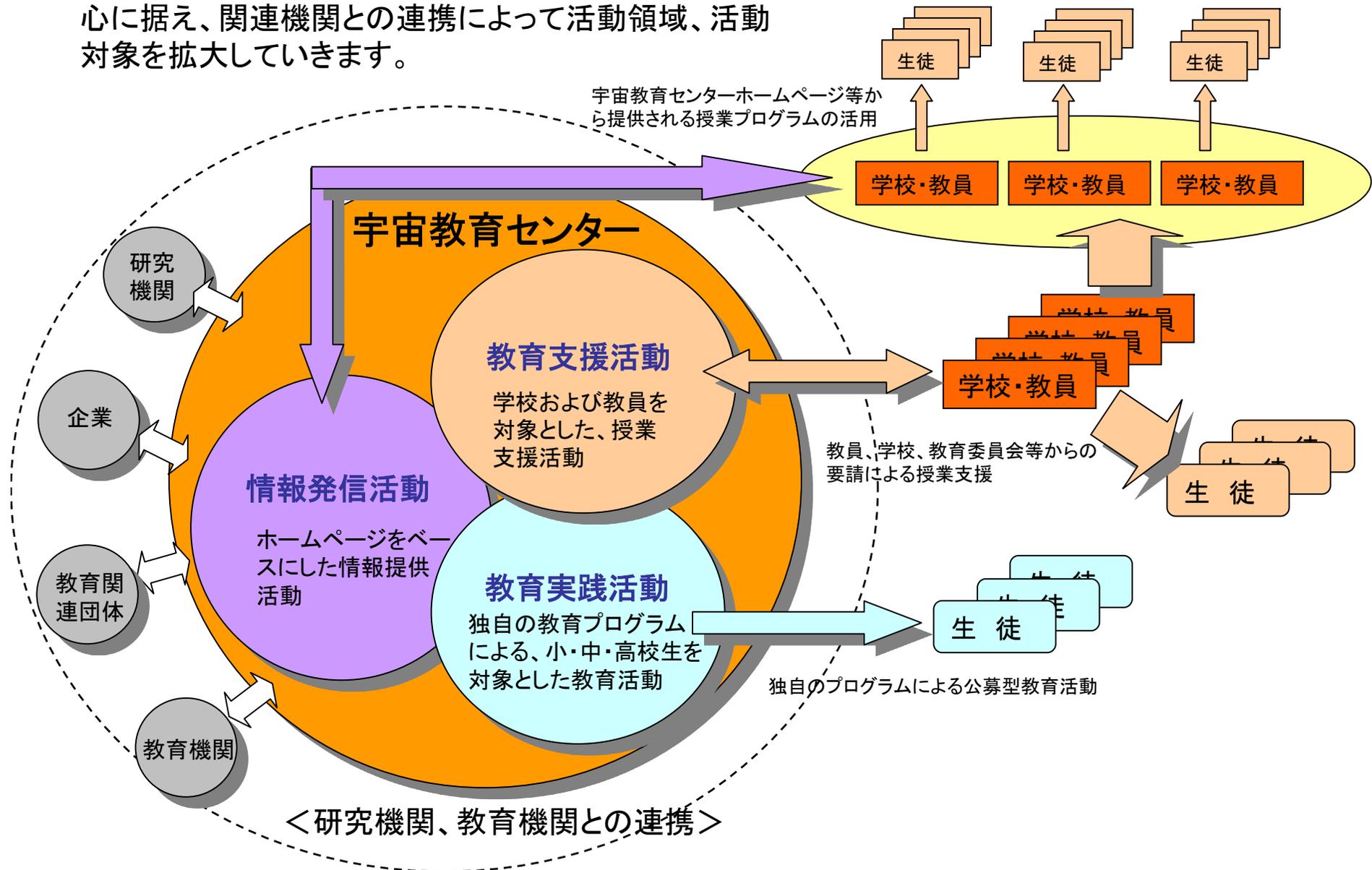
- ・支援分野および支援知識の充実に向けて各国の宇宙機関・国際機関や国内外の諸研究機関、民間企業との活動連携を進め、様々な分野の知識を提供できる環境を構築します。

●連絡先

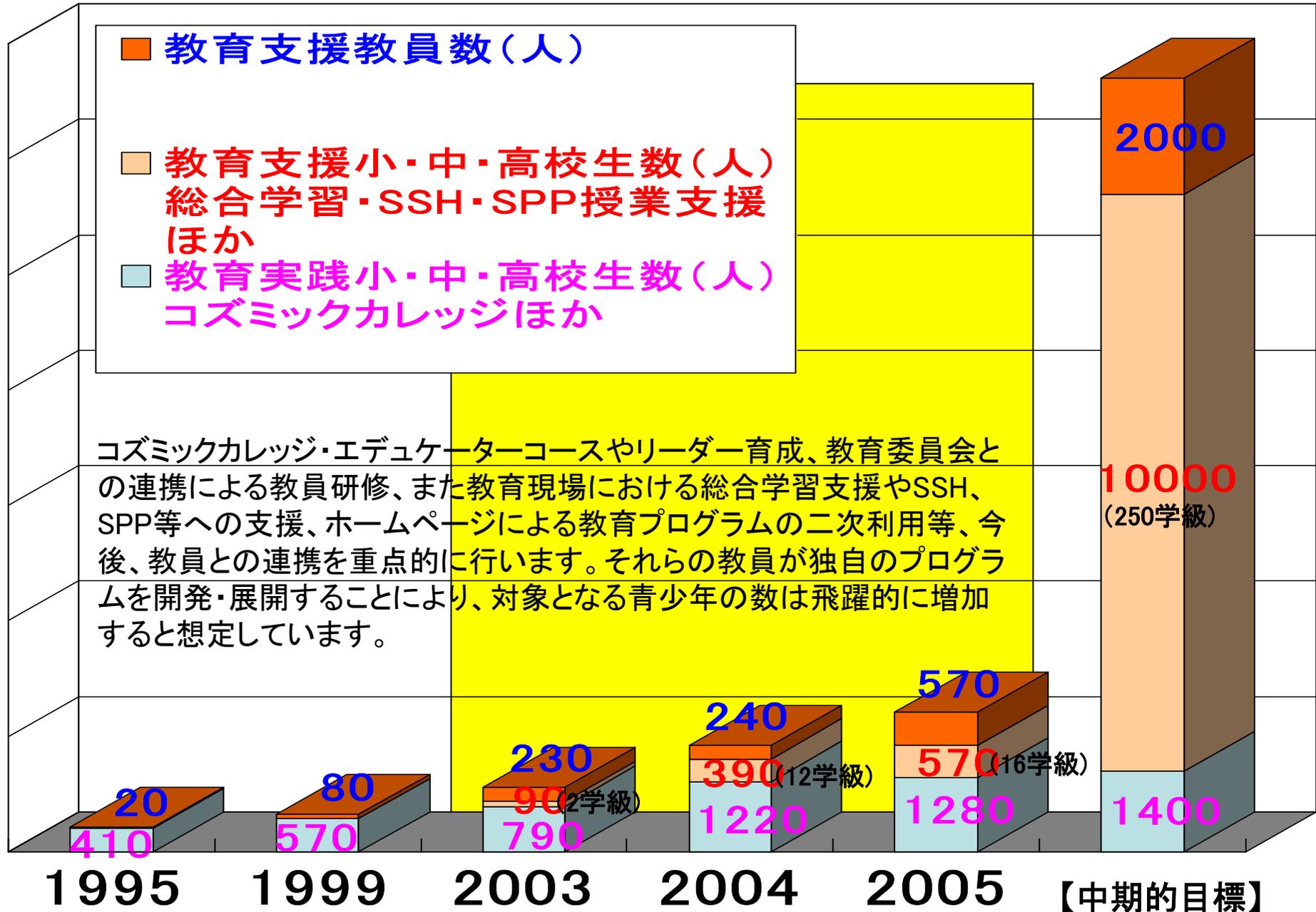
・〒229-8510 神奈川県相模原市由野台3-1-1 Tel:042-759-8585 ・ホームページ/<http://edu.jaxa.jp>

宇宙教育センターの教育活動

小・中・高校の教員を対象とした授業支援を活動の中心に据え、関連機関との連携によって活動領域、活動対象を拡大していきます。

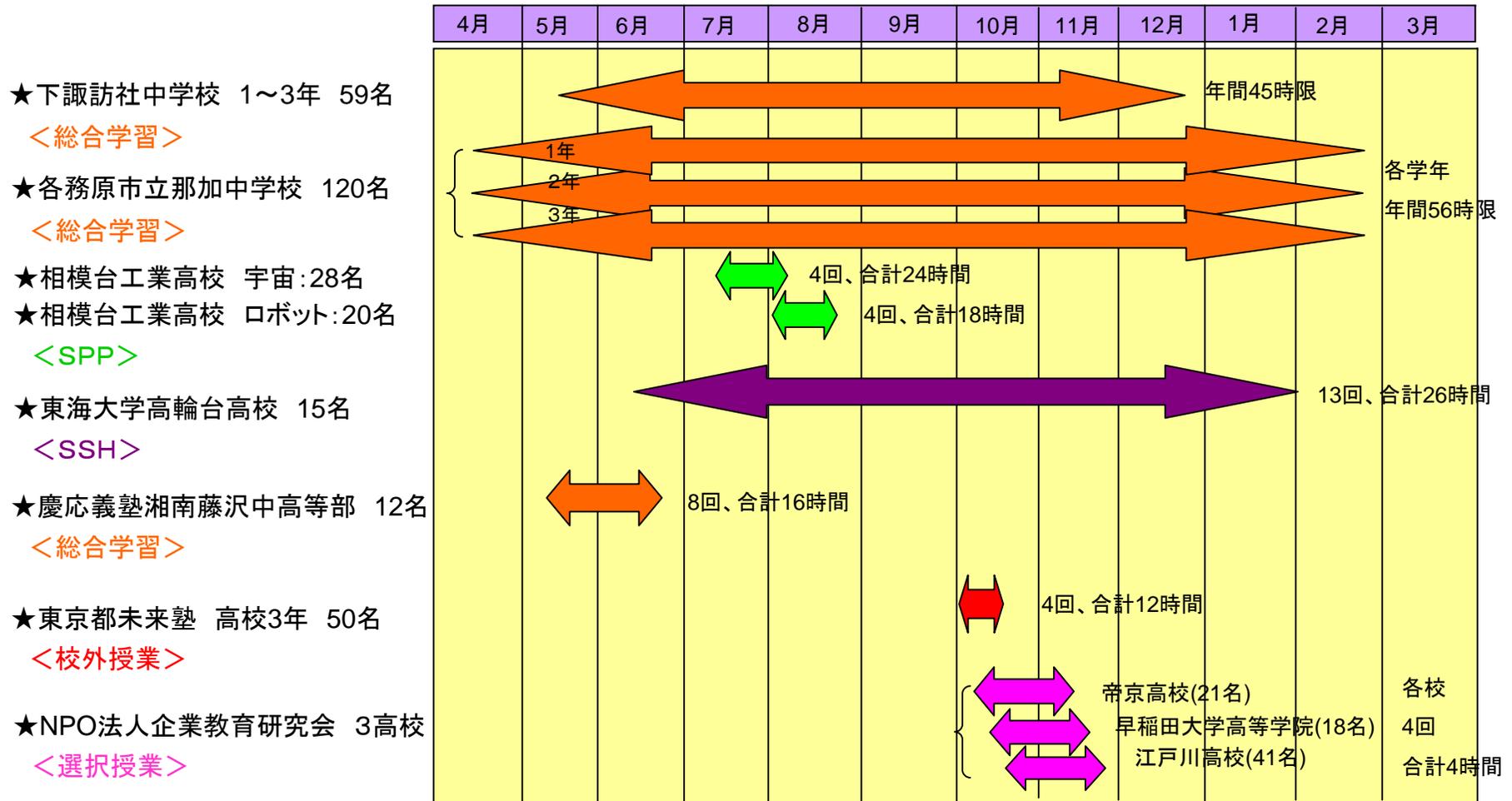


教育活動の実績と中期的目標



教育支援活動の実績(平成16年度)

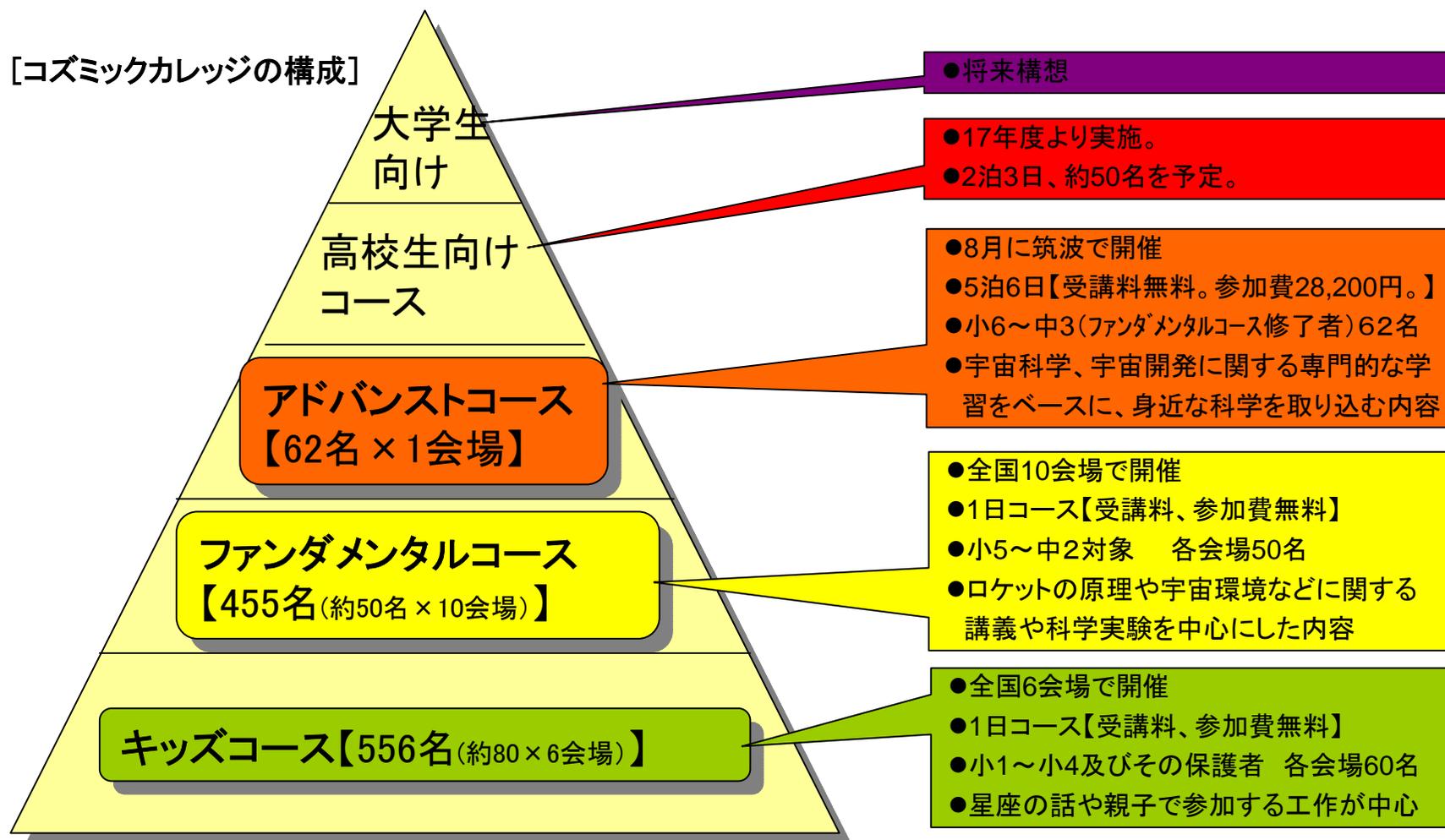
総合学習授業やSSH・SPP指定校等への支援活動は、年間計画、授業プログラムの作成からその実際の授業まで、学校および教員の要請に応じた支援を行います。平成17年は20数校を予定。



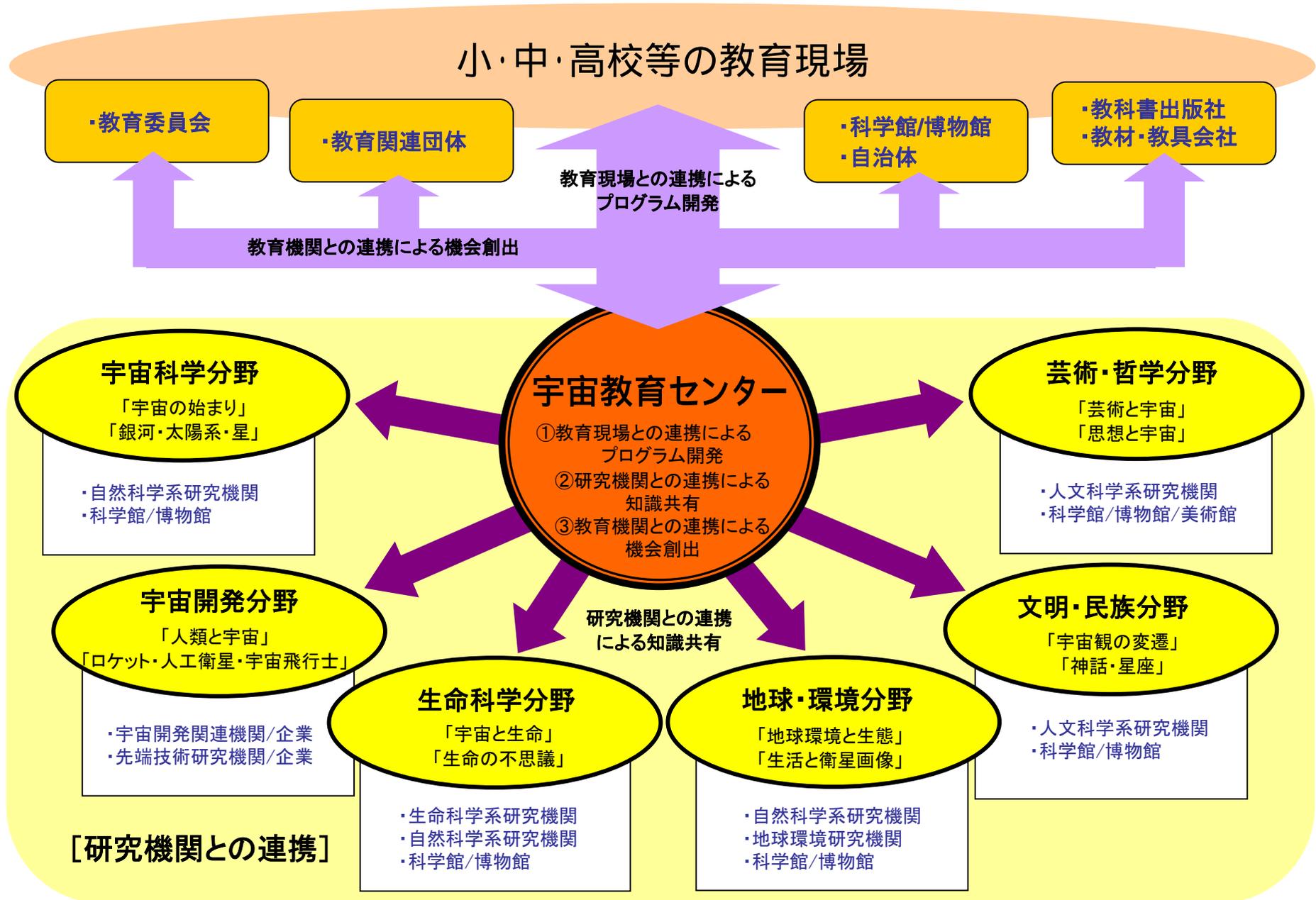
教育実践活動の実績(平成16年度)

コズミックカレッジを中心とした公募型教育活動を、毎年、独自のプログラムによって全国10数か所、約1200名の小・中校生を対象として実践しています。平成17年度は高校生コースを新設し、実践活動全体で1300名の参加を予定しています。

[コズミックカレッジの構成]



「連携」に基づいた教育支援構想



小・中・高校等の教育現場

・教育委員会

・教育関連団体

・科学館/博物館
・自治体

・教科書出版社
・教材・教具会社

教育現場との連携による
プログラム開発

教育機関との連携による機会創出

宇宙科学分野

「宇宙の始まり」
「銀河・太陽系・星」

・自然科学系研究機関
・科学館/博物館

芸術・哲学分野

「芸術と宇宙」
「思想と宇宙」

・人文科学系研究機関
・科学館/博物館/美術館

宇宙開発分野

「人類と宇宙」
「ロケット・人工衛星・宇宙飛行士」

・宇宙開発関連機関/企業
・先端技術研究機関/企業

宇宙教育センター

- ①教育現場との連携による
プログラム開発
- ②研究機関との連携による
知識共有
- ③教育機関との連携による
機会創出

研究機関との連携
による知識共有

文明・民族分野

「宇宙観の変遷」
「神話・星座」

・人文科学系研究機関
・科学館/博物館

生命科学分野

「宇宙と生命」
「生命の不思議」

・生命科学系研究機関
・自然科学系研究機関
・科学館/博物館

地球・環境分野

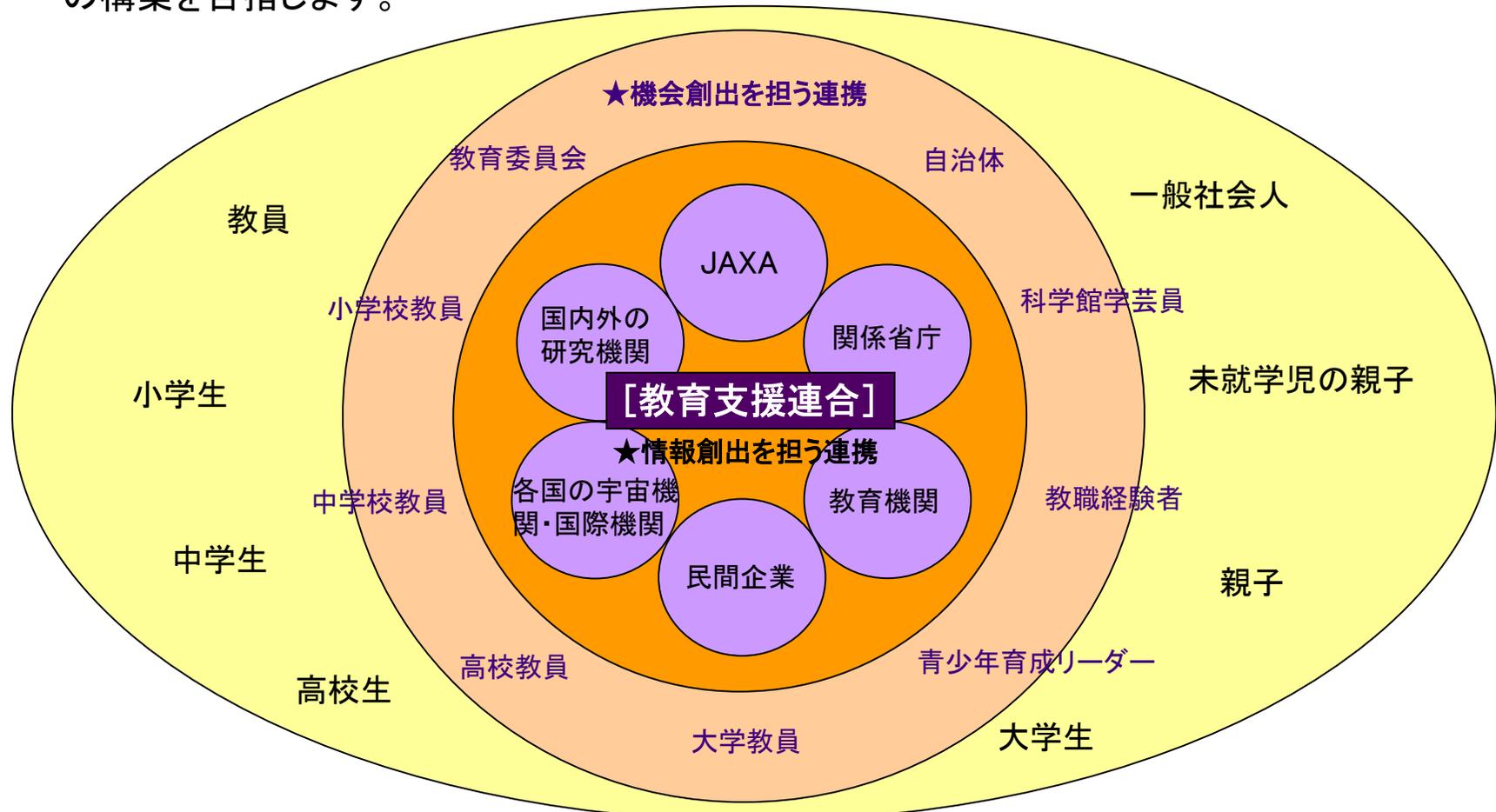
「地球環境と生態」
「生活と衛星画像」

・自然科学系研究機関
・地球環境研究機関
・科学館/博物館

[研究機関との連携]

宇宙教育センターが目指す、連携による教育支援体制

将来的には教育支援のための連合を構成し、心身の包括的な育成が可能となる総合教育支援センター的なものを中核に据え、行政等による教育の全面的な支援機関の構築を目指します。



[年間目標(20年後?)]

- 全小・中・高校生徒の20%＝約260万人の授業支援に関与
- 全小・中・高校教員の20%＝約18万人／内理科系教員10万人と連携

[平成17年度小・中・高校のデータ(予測)]

- 学校総数／約4万校
- 教員総数／92万人
- 生徒数／1400万人